

I 事業の状況

〔1〕奨学事業

1.応募状況および選考結果

(1) 奨学生の選考、決定

2018年2月21日開催の選考委員会において、推薦を依頼した23大学、2高校からの奨学生候補者37名について、選考審査を行った。

その結果、一般奨学生16名、渡日前採用奨学生4名、計20名を選定、理事長が決定した。決定した20名の奨学生については、推薦のあった大学・高校に通知した。

なお、渡日前採用奨学生の中国からの採用については、選考委員会より委任を受けた選考委員長が現地において、直接面接・選考を行ない、理事長が決定した。

(2) 2018年度奨学生

2018年度の奨学生は一般、P.B.Sに渡日前採用奨学生を加えて合計65名で、その内訳は、大学・大学院奨学生39名、渡日前採用奨学生23名、P.B.S奨学生3名である。

〔奨学生内訳〕

区 分		前年度 実績	新規 採用者	継続者	2018年度 実績	前年 対比
一般奨学生	学部・大学院	36	16	23	39	+3
P.B.S(Post Bachelors Scholarship) 奨学生		6	0	3	3	-3
渡日前採用奨学生		24	4	19	23	-1
計		66	20	45	65	-1

(3) 奨学金の支給

①奨学金贈呈式

2018年6月2日奨学生への奨学金贈呈式を実施した。

②奨学金の支給

本年継続の奨学生45名および新規奨学生20名に対し、月額18万円（高校生6万円）の奨学金を2018年4月～2019年3月まで12ヶ月間支給した。

また、中国からの渡日前採用奨学生4名については10月～3月までの滞在費月額18万円を支給した。

なお、新規渡日前採用奨学生 4 名に対し、渡航支度金、大学入学金等の援助金としてそれぞれに 108 万円を支給した。

2. 学業および生活状況調査

2018 年 4 月、継続奨学生に成績証明書および研究（学業）報告書を提出させた。

また、4 月、5 月、10 月、11 月、3 月に奨学生と個別に面談し、勉学の状況、成果の現況および生活状況の報告を受けた。このうち 5 月、10 月は地方在住の奨学生についても面談を実施した。

3. 交流活動事業等

(1) 奨学生交流会

奨学生交流会を次の通り開催した。

第 1 回	2018 年 6 月 2 日	(奨学金贈呈式・交流会)
第 2 回	2018 年 8 月 6～7 日	(研修旅行)
第 3 回	2018 年 12 月 1 日	(交流会)
第 4 回	2019 年 3 月 9 日	(卒業式・交流会)

(2) 社会見学

2018 年 9 月 28 日 参議院・国立国会図書館 奨学生 17 名参加

(3) 研究発表会

2018 年 12 月 1 日 ニューオータニ 発表者 10 名

(4) おせちの会

2019 年 1 月 7 日「歌舞伎鑑賞・おせち料理体験」（浅草）奨学生 30 名参加

(5) 奨学生交流誌の発行

奨学生間、奨学生と財団の交流に資するため、2018 年 5 月交流誌を発行した。

4. 奨学助成金額

合計 136,980,000 円

〔2〕 研究助成事業

1.研究助成事業

(1) 主要日程

- | | | |
|--------|--------|--------------------------|
| ①2018年 | 4月2日 | 2019年度募集開始 |
| ②2018年 | 6月15日 | 「奨励研究助成」受付締切り |
| ③2018年 | 6月29日 | 「研究者育成助成<ロッセ重光学術賞>」受付締切り |
| ④2018年 | 8月30日 | 第1回選考委員会（書類審査） |
| ⑤2018年 | 9月27日 | 第2回選考委員会（面接審査） |
| ⑥2018年 | 10月10日 | 助成採択者理事会承認 |
| ⑦2018年 | 12月12日 | 第5回贈呈式、研究者育成助成研究発表会 |
| ⑧2019年 | 3月4日 | 第4回若手研究者の集い、奨励研究助成研究発表会 |

(2) 応募状況

項目	研究者育成助成 〈ロッセ重光学術賞〉	奨励研究助成	合計
大学	国公立大学 12件 私立大学 3件 計 15件	国公立大学 78件 私立大学 20件 計 98件	113件
その他 研究機関	5件	6件	11件
計	20件	104件	124件

(3) 採択者一覧

資料A参照（次頁）

(4) 研究助成金額

合計 195,486,720 円

2019年度 第6回研究者育成助成 助成対象者

No.	氏名	所属	肩書	研究課題名	育成支援教員
1	佐々木 崇	東京大学大学院農学生命科学研究科	特任助教	骨格筋における摂食応答の分子基盤解明と筋機能改善への応用	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 佐藤 隆一郎

助成金 年間 15,000,000円

2019年度 第6回奨励研究助成(A) 助成対象者

No.	氏名	所属	肩書	研究課題名	研究期間	金額(万円)
1	安部 健太郎	東北大学大学院生命科学研究所脳生命統御科学専攻	教授	偏食が脳に及ぼす影響の定量評価	2	300
2	大田 昌樹	東北大学大学院工学研究科附属超臨界溶媒工学研究センター	助教	クリーンな食品製造を目指した脱経験則依存型亜臨界流体抽出技術の開発	2	300
3	加藤 成樹	福島県立医科大学医学部生体機能研究部門	講師	香気および味覚による嗜好性の認知と好き嫌いを生む神経基盤の解明	3	300
4	黒谷 佳代	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所	室長	「こども食堂」を介した地域のソーシャルキャピタルに基づく健康格差縮小モデルの構築	2	300
5	佐々木 栄太	東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻	助教	抗酸化食品成分による自然免疫の調節機能に関する研究	2	300
6	佐藤 佳	東京大学医科学研究所	准教授	機能性食品・栄養機能食品成分による腸内環境の改善と疾病予防効果の実験的検証	2	300
7	白川 久志	京都大学大学院薬学研究科生体機能解析学分野	准教授	シナモン主成分による脳機能改善作用の分子メカニズム解析および中枢疾患創薬への応用	3	300
8	関 まどか	岩手大学農学部共同獣医学科獣医寄生虫学研究室	助教	食料生産に甚大な経済被害を与える寄生虫、肝蛭に対する新規薬剤候補化合物の探索	2	300
9	中井 博之	新潟大学農学部農学科食品科学プログラム	准教授	次世代型プレバイオティクスを用いたヒト腸内細菌叢制御	3	300
10	中村 優子	東京大学大学院総合文化研究科人間行動科学研究拠点	特任助教	食物刺激を用いた摂食行動変容の認知課題の作製と、その神経基盤の解明	2	300
11	林 由美	名古屋大学大学院医学系研究科医療技術学専攻病態解析学講座	講師	in vivo リアルタイム・メタボローム解析によるクエン酸疲労回復効果の検証	2	300
12	原 哲也	神戸大学大学院医学研究科内科学講座 循環器内科学分野	助教	新規生体血栓イメージングによる機能性食品成分の抗血栓能評価方法の確立	2	300
13	原田 直樹	大阪府立大学大学院生命環境科学研究科	講師	唾液タンパク質の腸管における生体調節機能に関する研究	3	300
14	平田 祐介	東北大学大学院薬学研究科衛生化学分野	助教	トランス脂肪酸の産生・暴露実態および疾患発症機構の包括的解析	2	300
15	藤井 拓人	富山大学大学院 医学薬学研究部(薬学)薬物生理学研究室	助教	酸味センサー-PKD2L1チャネルによる苦味の受容メカニズム解明	2	300
16	眞部 寛之	同志社大学研究開発推進機構	准教授	レトロナーザル経路を介した風味・美味しさ知覚の脳内回路機構の解明	3	300
17	丸山 健太	大阪大学世界最先端研究機構免疫学フロンティア研究センター	助教	腸上皮知覚機構による骨代謝制御理論の構築と応用	3	300

助成金合計 51,000,000円

2019年度 第6回奨励研究助成(B) 助成対象者

No.	氏名	所属	肩書	研究課題名	研究期間	金額 (万円)
1	大澤 由実	国立民族学博物館	機関研究員	北タイにおける食の伝統性に関する人類学的研究: 伝統食のあり方とその変容	1	87
2	大島 千尋	水産研究・教育機構中央水産研究所	任期付研究員	電解水や食品添加物を用いた洗浄処理による水産物の品質保持期間延長に関する研究	1	100
3	齊藤 豪大	久留米大学経済学部経済学科	専任講師	18世紀スウェーデンにおける水産物「品質管理」に関する法規制の研究	1	70
4	島田 友裕	明治大学農学部農芸化学科	専任講師	シグナル分子としての乳酸の新規な役割	1	100
5	杉森 絵里子	早稲田大学人間科学学術院	准教授	嗜好品の懐かしいにおいが記憶の想起内容や気分状態に及ぼす影響	1	100
6	高橋 祐美子	東京大学大学院総合文化研究科身体運動科学	助教	人工甘味料の習慣摂取は運動時の糖質酸化利用を高められるか	1	100
7	田中 沙智	信州大学農学部食品免疫機能学研究室	准教授	食品由来ポリフェノールによるエネルギー代謝を介したT細胞機能制御の解析	1	100
8	永蔭 鮎美	東京工業大学バイオ研究基盤支援総合センター	助教	母子愛着に関わる羊水由来匂い成分のメタボローム解析	1	100
9	濱谷 真理子	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科	特任研究員	断食食にみる現代インド女性のライフスタイル	1	100
10	飛弾野 真也	大分大学医学部感染予防医学講座	助教	劇症型アニサキス症の病態形成機構の解明	1	100
11	三谷 壘一	信州大学先鋭領域融合研究群バイオメディカル研究所	助教	カカオ豆由来成分による褐色様脂肪細胞への分化転換に関する研究	1	100
12	山口 暢俊	奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 バイオサイエンス領域	助教	人の健康をサポートする蜜を作る器官「蜜腺」の働きを向上させる技術の開発	1	100

助成金合計 11,570,000円

(5) 研究助成者の選考概要

1. 2019 年度研究助成概要

今年度、「奨励研究助成」については、二つに分け公募した。「奨励研究助成 A」は従来と同様最大 300 万円とし、「奨励研究助成 B」は最大 100 万円の助成とした。

2. 選考方法、観点

①選考方法

従来通り、「食と健康」に関連した幅広い分野からの申請があり、当助成事業の選考委員 9 名全員で申請書全件の書面審査を行い、選考委員会にて活発な議論を交わしたうえ、最終候補者を決定した。なお、「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」においては、まず書面審査で 2 名を選考し、後日、面接審査を実施した。

②観点

「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」については、申請者が将来、自身の研究分野を切り拓き、同時に切り開いた研究分野を先導し、社会のために広く貢献していける能力を有する研究者かどうか、さらに、「食と健康」の分野でどのように将来を展望しようとしているのかに主眼をおいて審査を行った。

「奨励研究助成 A」および「奨励研究助成 B」は、将来、国際的に活躍する可能性を秘めた、優秀で志の高い若手研究者を対象としており、自然科学から人文・社会科学までの広域にわたる「食と健康」の分野において、研究上の独創性、チャレンジ性、萌芽性および将来性について審査を行った。

3. 選考結果

2018 年 8 月 30 日の第 1 回選考委員会にて、「奨励研究助成 A」の助成対象候補者 17 名、「奨励研究助成 B」の助成対象候補者 12 名および「研究者育成助成」の面接候補者を選出、続いて 9 月 27 日の第 2 回選考委員会にて、「研究者育成助成」の助成対象候補者 1 名を面接審査にて選出した。そののち、10 月 10 日の理事会において正式に採択を決定した。

(6) その他

第 1 回「研究者育成助成」助成者の田角聡志氏（前・東京大学大学院農学生命科学研究科 特任助教）が、2018 年 6 月より鹿児島大学水産学部の准教授として就任した。

なお、第 2 回同助成者の早川晃司氏（現・東京大学大学院農学生命科学研究科 特任助教）が 2019 年 6 月 1 日より岡山理科大学獣医学部講師として就任予定。また第 3 回同助成者の宮田真路氏（現・名古屋大学大学院生命農学研究科 特任助教）が 2019 年 5 月 1 日より東京農工大学農学部准教授として就任。

Ⅱ 処務の概要

1. 会議等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	付議事項	会議の結果
2018年5月16日 第32回	<ol style="list-style-type: none"> 「評議員会招集承認」の件 2017年度事業報告及び計算書類等承認の件 「内閣府への事業報告等に係る提出書類承認」の件 「定款変更に関する議案の概要承認」の件 「理事選任に関する議案の概要承認」の件 「研究助成事業選考委員選任承認」の件 	<p>全会一致で承認・可決</p> <p>全会一致で承認・可決</p> <p>全会一致で承認・可決</p> <p>全会一致で承認・可決</p> <p>全会一致で承認・可決</p> <p>全会一致で承認・可決</p>
2018年6月2日 第33回	<ol style="list-style-type: none"> 「代表理事及び業務執行理事選定承認」の件 「議決権行使に関する承認」の件 「職務権限規程改定承認」の件 代表理事・業務執行理事の職務遂行状況の報告 第7回評議員会の議決内容の報告 	<p>全会一致で承認・可決</p> <p>全会一致で承認・可決</p> <p>全会一致で承認・可決</p>
2018年10月10日 第34回	<ol style="list-style-type: none"> 「2019年度奨励研究助成(A)助成対象者承認」の件 「2019年度奨励研究助成(B)助成対象者承認」の件 「2019年度研究者育成助成<ロツテ重光学術賞>助成対象承認」の件 	<p>全員一致で承認・可決</p> <p>全員一致で承認・可決</p> <p>全員一致で承認・可決</p>
2019年1月18日 第35回	<ol style="list-style-type: none"> 「公益財団法人ロツテ財団事務所の移転承認」の件 	<p>全員一致で承認・可決</p>
2019年3月9日 第36回	<ol style="list-style-type: none"> 「2019年度事業計画・積立金取崩し・収支予算・資金調達および設備投資の見込みを記載した書類承認」の件 「2018年度特定資産取崩し承認」の件 「規程改定承認」の件 代表理事、業務執行理事の職務執行状況の報告 2019年度奨学事業採択者の報告 事務所移転の報告 	<p>全会一致で承認・可決</p> <p>全会一致で承認・可決</p> <p>全会一致で承認・可決</p>

(2) 評議員会

開催年月日	付議事項	会議の結果
2018年6月2日 第7回	1. 「議事録署名人選出承認」の件 2. 「2017年度決算承認」の件 3. 「定款変更承認」の件 4. 「理事選任承認」の件 5. 「理事長および常勤役員報酬承認」の件 6. 2017年度事業報告 7. 2018年度事業計画および積立金取崩し・収支予算書・資金調達および設備投資の見込みを記載した書類承認報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決

(3) 選考委員会

① 奨学事業

開催年月日	付議事項	会議の結果
2018年9月6日 第1回	1. 「議長及び議事録署名人選出」の件 2. 「2018年秋採用奨学生選考面接・審査」の件 3. 2018年度現況奨学生報告 4. 2018年度中国渡日前奨学生面接報告 5. 2019年度奨学生募集計画について 6. 2019年度韓国渡日前採用について 7. 今後のスケジュールについて	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
2018年12月1日 第2回	1. 「2019年度延長奨学生選考面接・審査」の件 2. 韓国渡日前採用について 3. 今後のスケジュールについてについて	全会一致で承認・可決
2019年2月20日 第3回	1. 「2019年度奨学生選考面接・審査」の件 2. 募集対象大学追加検討について 3. 最近の奨学生の状況について 4. 直近及び来年度のスケジュールについて 5. 選考委員の任期について	全会一致で承認・可決

②研究助成事業

開催年月日	付議事項	会議の結果
2018年8月30日 第1回	1. 「2019年度奨励研究助成(A)助成対象候補者決定」の件 2. 「2019年度奨励研究助成(B)助成対象候補者決定」の件 3. 「2019年度研究者育成助成 面接候補者決定」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決
2018年9月27日 第2回	1. 「2019年度研究者育成助成対象候補者決定」の件	全会一致で承認・可決

Ⅲ事業報告及び附属明細書

記載する事項無し

以上